

三浦一馬

バンドネオン・コンサート

Program

ガーシュウィン・メドレー（ガーシュウィン）
ラブノディ・イン・ブルー（ガーシュウィン）
リベルタンゴ（ピアソラ）

and more...

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



©Mariko Tagashira

共演(ピアノ)
京増修史



©日本コロムビア

2026年
1月24日(土) (開場 13:30)
開演 14:00

会場
紀南文化会館大ホール
(和歌山県田辺市新屋敷町1)

2025年11月10日(月) 10:00~

チケット販売開始

●電話予約：文化振興課のみ
11月11日(火) 10時~

◆チケット料金【全席指定】

前売 一般 / 前売 18歳以下
1,000 円 / 500 円
※当日各500円増

※未就学児入場不可。現金支払のみ。
※当日券は残席がある場合に限り、紀南文化会館にて販売します。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により
特別料金でのご提供になります。

プレイガイド

紀南文化会館 (0739-25-3033)
文化振興課 (田辺市役所5階) / 龍神市民センター
中辺路コミュニティセンター / 大塔総合文化会館
本宮教育事務所 / 上富田文化会館 / みなべ町中央公民館
白浜町教育委員会 / 日置川拠点公民館 / 周参見公民館

●お問合せ

田辺市教育委員会文化振興課
TEL 0739-26-9943
(平日 8:30~17:15) ※土日祝休

◆主催：田辺市 / 田辺市教育委員会 / 和歌山県 / 公益財団法人三井住友海上文化財団



三浦一馬〔バンドネオン〕 Kazuma Miura (Bandoneon)



2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで師事。2008年10月、イタリアのカステルフィダルドで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメットら世界的名手と共演し、大きな話題と絶賛を呼んだ。

2014年度出光音楽賞受賞。バッハからガーシュウィンまでを編曲・演奏するなど、既成の概念にとらわれない意欲的な取り組みや、バンドネオンの可能性を追求する真摯かつ精力的な活動ぶりが2010年9月NHK

「トップランナー」に取り上げられ、再放送となる反響を呼ぶ。テレビやラジオ出演も多数。

2017年、ドイツにてドグマ・チェンバーオーケストラとマルコーニ作曲の「カーメラタンゴス」で共演。また自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスツ」を新たに結成し、さらなる活動の場を拓けている。

また、NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当するなど、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器、Alfred Arnold。

2022年日本コロムビアより三浦一馬五重奏団「ピアソラスタンダード&ビヨンド」をリリース。



©日本コロムビア

京増修史（ピアノ） Shushi Kyomasu (Piano)



宮城県仙台市出身。4歳よりピアノを始める。

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業し、安宅賞、藝大クラヴィア賞、アカンサス音楽賞、同声会賞、三菱地所賞を受賞。また同大学大学院修士課程音楽研究科修了時、藝大クラヴィア賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。

2021年第18回ショパン国際ピアノコンクール・ディプロマ。

2022年ロン＝ティボー国際音楽コンクールピアノ部門に出場。

第5回ショパン国際ピアノコンクールinASIA派遣部門ファイナリスト。

第18回ヤングアーチストピアノコンクールピアノ独奏部門Dグループ金賞。

第65回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第3位。

第60回全東北ピアノコンクール第1位及び文部科学大臣賞受賞。

第44回藝大室内楽定期に出演。藝大フィルハーモニア管弦楽団、プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団（ポーランド）と共演する他、

浜離宮朝日ホール、ヤマハホール、赤坂迎賓館など

各地でソロリサイタルを含む多くの演奏会に出演。

ピアノを石川哲郎、田代慎之介、津田裕也の各氏に師事。

©Mariko Tagashira

